

【禁忌(次の患者には使用しないこと)】

ヨード過敏症の患者

【組成・性状】

組成：100mL 中 日局ヨウ素 3g 含有
添加物としてヨウ化カリウム、エタノールを含む。

性状：本剤は暗赤褐色の液で、特異なにおいがある。

【効能・効果】 皮膚表面の一般消毒、創傷・潰瘍の殺菌・消毒、
歯肉及び口腔粘膜の消毒、根管の消毒

【用法・用量】 本剤をそのまま又は2～5倍に希釈し、1日2～
3回患部及び皮膚に適量塗布する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は、使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実
施していない。

種類 \ 頻度	頻度不明
過敏症 [※]	ヨード疹等
皮膚 [※]	刺激症状

[※]このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

2. 臨床検査結果に及ぼす影響

血漿たん白結合ヨード(PBI)及び甲状腺放射性ヨード摂取率の検
査値に影響を及ぼすことがある。

3. 適用上の注意

(1) 投与経路

1) 外用にのみ使用し、内服しないこと。

(2) 使用時

1) 眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には水
でよく洗い流すこと。



外用殺菌消毒剤

日本薬局方 希ヨードチンキ

希ヨードチンキFM

Dilute Iodine Tincture

500mL

※2008年12月改訂(第3版)
2005年12月改訂

日本標準商品分類番号	872612
承認番号	16100AMZ00609
薬価収載	1986年1月
販売開始	1986年1月
再評価結果	1983年4月

貯法：気密容器にいれ、火気を避けて保存

使用期間：3年(表示の使用期限を参照すること)

注意：【取扱い上の注意】の項参照

アルコール類
水溶性
危険等級II

火気厳禁

発売元

中北薬品株式会社

愛知県津島市白浜町字番場52-1

製造販売元

株式会社 フジミ製薬所

大阪市東成区中本2丁目9番9号

- 2) 粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用し
ないこと。
- 3) 深い創傷に使用する場合は希釈液としては注射用蒸留水
か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。
- 4) 同一部位に反復使用した場合には、表皮の剥離を伴う急
性の皮膚炎を起こすことがあるので注意すること。
- 5) 口腔内に使用するときは、患部を乾燥させて塗布すること。

【薬効薬理】

本剤は使用濃度において栄養型細菌、結核菌、真菌、一部のウイル
スに有効であるが、細菌の芽胞に対する殺菌効果は弱い。

【取扱い上の注意】

配合変化：マーキュロクロム液とは沈殿を生じる。

※【文献請求先】

中北薬品株式会社 製薬工場事業部
〒496-0016 愛知県津島市白浜町字番場52-1
TEL 0567-32-1431 FAX 0567-32-2961

製造番号

使用期限

GSI-RSS



JAN



キャップ：PP
外装フィルム：PVC

ガラス 瓶